

# 岡山県 社会福祉

おかやまけんしゃかいふくし

2018  
12  
No.632



**特集** ①「被災者見守り・相談支援事業」について  
② 制度の狭間の課題解決に向けて協働する社会福祉法人

**現場からの発信** 「一歩ずつ支援を」  
真庭地域社会福祉法人連絡会  
「まにわささえ愛ネット」  
～「ものバンク」の取組～

赤い羽根共同募金 「ふくし」の仕事人たち  
県社協ニュース SELP 商品のご紹介



社会福祉法人 岡山県社会福祉協議会  
URL: <http://www.fukushiokayama.or.jp>  
Facebook: <https://facebook.com/fukushiokayama/>



## 平成30年7月豪雨災害、今後の被災者生活支援に向けて!

# 「被災者見守り・相談支援事業」について

発災から5か月が経ち、被災者のニーズは変化しています。被災により大きく生活基盤や環境が変化し、これからの暮らし、いわゆる生活再建・復興を支えていく被災者の生活支援体制の確立が喫緊の課題となっています。その対応として本県では、10月より具体的な支援事業が始まっています。

今号では、被災者ニーズの変化を踏まえ、今後の生活支援を担っていく「被災者見守り・相談支援事業を実施するセンター」(以下「実施センター」という。)について本県での取組状況をご紹介します。

### 被災者ニーズの変化と想定される生活課題

発災から5か月が経過し、被災者ニーズに変化が生じてきています。今後の被災者生活支援に向けては、まず、支援ニーズの変遷に留意し、今後、起こりうる生活課題を想定しておく必要があります。

#### 【急性期】—発災直後

発災直後、自治体等は救出や避難支援の指示に力が割かれ、福祉関係者や各事業所も利用者の安否確認・避難支援等を担います。

#### 【復旧期】—災害ボランティアセンター開設時

【急性期】の支援が落ち着いた頃から災害ボランティアセンターが開設されます。行政だけでは対応しきれないニーズをボランティアの協力を得て対応していきます。この時期のニーズは、避難所や自宅を問わず、避難先の確保、水・食料の配布、炊き出し、住居等の泥だしや片付け、浸水家財の搬出等の作業系のニーズが大多数を占めます。

#### 【復興期】復興支援・生活支援期

仮設住宅の整備が完了し、避難所から仮設住宅(表1…岡山県内

図1

### 発災から生活再建までの支援展開プロセス



の仮設住宅(建設型・借上型)状況)への転居が始まると、被災者ニーズは作業系ニーズから生活再建や日常生活の支援ニーズに変化していきます。(図1…発災から生活再建までの支援展開プロセス)発災から5か月が経過した現在が、まさにこの時期です。

具体的には、仮設住宅への引越してから、仮設住宅が住み慣れない地域にある場合は、買物や移動手段、行政・福祉サービスの利用や相談窓口の問題、見知らぬ土地で

頼れる知人がいないことによる不安・孤立の問題等、被災者ニーズは個別・多様化していきます。

被災者の生活課題は、今までの生活背景から、被災により失くしたものが重なりあっており得ることになります。

具体的に想定されるのが、①貧困、②心身の障がい・不安(社会的ストレス、アルコール依存、ギャンブル依存等)、③社会的排除や摩擦、④社会的孤立や孤独(孤死、自殺、家庭内の虐待等)です。さらに①から④の課題が世帯において重複・複合化することが懸念されます。

(災害時における社会福祉協議会の事業展開と生活支援相談員の取組み)全社協発行 参照

### 被災者見守り・相談支援事業について

これらの想定される生活課題への対応に向けた公的な支援策として、10月1日より倉敷市と総社市及び岡山県において「被災者見守り・相談支援事業」(国庫事業)が実施されています。

仮設住宅に転居した方や在宅被災者の方々の、個別の生活課題に寄り添った相談援助や、各種の福祉サービス・専門機関へのつながり・調整を行う、生活支援相談員

表 1

岡山県内の仮設住宅（建設型・借上型）状況

建設型仮設住宅 H30.10.10時点

倉敷市	6カ所	266戸
総社市	2カ所	46戸

建設型仮設住宅は、2市に8カ所、312戸が設置され、借上型仮設住宅は、12市3町に3,109戸が点在している。

借上型仮設住宅（みなし仮設住宅） H30.10.26時点

借上型仮設住宅（みなし仮設住宅）所在地（市町村）															
岡山市	倉敷市	津山市	玉野市	笠岡市	井原市	総社市	高梁市	新見市	瀬戸内市	赤磐市	浅口市	早島町	里庄町	矢掛町	合計
															3,109戸

この2つのセンターでは、生活支援相談員を配置し、以下の取組を行っています。

① 地域における関係機関・団体による被災者見守り・相談支援ネットワークの構築

○倉敷市真備支え合いセンター  
（倉敷市社会福祉協議会 受託）

○総社市復興支援センター  
（総社市社会福祉協議会 受託）

【市町村センターの役割】  
が配置されており、現在は日々、被災者世帯への訪問支援が行われています。

県センター（本会受託）では、2つの市センターの後方支援を主な目的とし、次の役割を担います。

① 市町村センターの立ち上げ・運営支援や被災者支援を行う市町村社協の後方支援

被災者の生活課題の解決に向けて、被災者見守り・相談支援事業実施センターの立ち上げ・運営支援、相談員等を対象とした研修会や連絡会議等の企画開催、各種の専門機関や関係団体へのつなぎ等

② 被災者を支える地域支援と市町村間での支援体制の整備

社協の専門性を活かした地域づくり（地域支援）へ向け、被災者への個別支援と地域支援の一体的

【県センターの役割】

○岡山県くらし復興サポートセンター  
（岡山県社会福祉協議会 受託）

② 相談員による仮設住宅や在宅被災者等の巡回等、被災者の見守り・相談支援

③ 相談員の支援技法の研修やメンタルケア等、相談員活動のバックアップ

④ その他、被災者の見守り・相談支援と一体的に行われる取組

⑤ 「よりそいホットライン」他、多様な民間支援団体と連携した包括的な支援の実施

な展開に向けたバックアップや、他市町村に避難している方に対して、市町村社協間での支援体制の整備

○倉敷市真備支え合いセンターでは、見守り支援連絡員を配置し、建設型仮設住宅の全世帯を訪問し、また、借上型仮設住宅（みなし仮設住宅）や在宅被災者宅においては、孤独死を防ぐためにもリスクの高い、高齢者独居、高齢者世帯、独居世帯を優先に訪問し、被災者世帯の状況把握をしています。

その中で、被災者宅でボランティアが必要な場合には、倉敷市災害ボランティアセンターと連携し対応しています。

○総社市復興支援センターでは、生活支援相談員として、4名の社協職員が建設型仮設住宅の全世帯を訪問し、借上型仮設住宅や在宅被災者へもアプローチしながら状況把握をしています。

また、被災者・関係者からのボランティア要請についても同センターで対応する体制となっています。

さらに、2カ所の建設型仮設住宅

各市町村センターの取組状況について

平成30年7月豪雨により被災された方々は、避難所生活から仮設住宅等へ入居されるなど、被災前とは日々生活環境が変わっており、これからの生活再建に向けて、様々な課題に直面することが想定されます。

被災者の方々の生活再建に向けて、被災者個々に寄り添った相談活動を通じて、生活課題や福祉課題を発見し、その解決に結びつけるとともに、孤立や引きこもり防止を図るために、見守りや仲間づくり、居場所づくりなど、住民相互の繋がりをつくる取組を展開していく必要があります。

これらの取組を進めていく実施センターは、行政は勿論のこと、地元団体や各関係機関等と連携し、被災者に寄り添い、安心した暮らしと生活再建に向け、総合的な支援を展開していくことが求められています。

宅では、地元民間団体と協力して、食事ができるカフェサロンを実施し、仮設住宅世帯の方々が集まれる場づくりを進めています。

【問い合わせ先】  
岡山県くらし復興サポートセンター  
Tel 086-1226-2830



# 制度の狭間の課題解決に向けて協働する社会福祉法人

## ～『岡山ささえ愛センター』における地域公益活動の推進に向けた取組報告～

少子高齢化や地域のつながりの希薄化などが急速に進む中、社会的孤立や生活困窮など、多様で複雑化した生活課題・福祉課題が起こっており、従来の福祉制度だけでは十分に対応できない「制度の狭間の問題」となっています。

本県では、『岡山ささえ愛センター（岡山県地域公益活動推進センター）』を設立し、これらの課題解決に向けた社会福祉法人の地域公益活動の主体的な実践やその創意工夫の輪を広げる取組支援を行っています。

今回は、市町村域における社会福祉法人等ネットワークの意義と取組支援についてご紹介します。

### ●連携・協働を推進する背景

多様化・複雑化した生活課題・福祉課題の解決に向けては、生活の拠りどころである「地域」を基盤とした人と人とのつながりが重要です。社会福祉法人も地域社会の一員として、住民や他の法人とともに地域づくりに取り組むことが期待されています。

また、社会福祉関係者が利用者やその家族の抱えている、制度や自法人のサービスでは対応できない生活課題を発見した際、その課題について話し合い、対応策や連携先、具体的な解決策を考える検討の場が必要になります。

そこで、求められるのが、各市町村域における社会福祉法人・施設と社会福祉協議会等の連携、協議の場（プラットフォーム）です。

### ●市町村域の社会福祉法人ネットワークの現況

岡山ささえ愛センターでは、地域のニーズに柔軟に対応できる地域公益活動を実践するため市町村域の社会福祉法人ネットワークづくりを推進しています。現在、県内で7市にネットワークが組織化されており（図1参照）、各ネットワークではお互いの専門性や強みも活かしながら、地域の課題解決に向けた活動や仕組みづくりに

取組んでいます。取組の事例は本紙10ページ「現場からの発信」を参照。

図1 県内の社会福祉法人ネットワーク設置状況  
(県社協把握 H30.12.1時点)

市町村域のネットワーク

➤ 県内15市町村協において設置及び検討中です。  
【ネットワーク設置済/7市社協】

組織名	設立日
津山市社会福祉施設連絡会	H29.10.10
井原おもいやりネットワーク	H29.2.6
総社市社会貢献活動推進協議会(ふくしネットそうじゃ)	H29.7.1
高梁市社会福祉法人連絡会	H29.4.11
赤磐市社会福祉法人連絡会	H30.5.25
まにわささえ愛ネット	H30.8.22
美作市内社会福祉法人等連絡協議会(美作お助け隊)	H29.6.1

【現在検討中】4市2町

- 倉敷市社協 地域公益推進会議 実施
- 笠岡市社協 社会福祉法人連絡会(仮称)幹事会 実施中
- 新見市社協 社会福祉法人情報交換会 開催中
- 浅口市社協 地域公益活動行合会 開催中
- 早島町社協 法人連絡準備会 開催中
- 吉備中央町社協 社会福祉法人連絡協議会設立検討会 実施

\*動き「有」  
玉野市、瀬戸内市、久米南町、美咲町

### ●「社会福祉法人等ネットワークづくり情報交換会」の開催(10/29)

ネットワークの設置促進、活性化を目的に開催しました。検討中の市社協も参加し活動状況や課題の共有により学びあうことができました。

### ●「岡山県地域公益活動推進セミナー」の開催(10/29)

法人間や地域との連携・協働による課題解決に向けて必要となる社会福祉法人の役割や地域公益活動の基本的な理解を目的にセミナー



セミナーグループワークの様子

を開催しました(講師/武庫川女子大学 教授 松端克文氏)。基調講義後のグループワークでは、気になる課題の共有から課題解決に向けたアイデア出しを行い、参加者からは「分野の異なる方と話す場は新鮮であった」「顔の見えるネットワークを基盤にした実践のイメージができた」との声をいただきました。

県内に広がる社会福祉法人等の協働の取組が、今後、住民の理解と参画のもと「地域づくり」へと広がっていくことを期待しています。

### 【問い合わせ先】

岡山ささえ愛センター事務局  
(地域福祉部 地域支援班)  
Tel 086122612835

# 赤い羽根共同募金

岡山県共同募金会

## 今年も12月1日から歳末たすけあい運動を実施しています！

新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことが出来るようにと、全国一斉に歳末たすけあい運動を実施しています。

今年も皆さまの温かいご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

地域歳末たすけあい 12月1日(土)～12月31日(月)

NHK 歳末たすけあい 12月1日(土)～12月25日(火)



## 赤い羽根共同募金「地域ささえあいプロジェクト」を実施します！

このプロジェクトは、地域の様々な社会課題の解決に取り組んでいるNPO法人等と協働して、その活動に必要な資金を募集するものです。集まった募金は、寄付をされた方が指定した団体の活動費として、本会を通じて助成されますので、ご支援をよろしくお願いいたします。

募金の募集期間は、平成31年1月1日～平成31年2月28日までです。



詳しくは、岡山県共同募金会まで  
問い合わせください。

岡山市北区南方2-13-1  
きらめきプラザ内

TEL: 086-223-0065

FAX: 086-223-0083

### 《プロジェクト参加団体（順不同）》

- ・社会福祉法人岡山いのちの電話協会
- ・公益社団法人被害者サポートセンターおかやま
- ・特定非営利活動法人チャイルドラインおかやま
- ・認定特定非営利活動法人子どもシェルターモモ
- ・認定特定非営利活動法人ハーモニーネット未来
- ・特定非営利活動法人未来へ
- ・一般社団法人子どもソーシャルワークセンターつばさ
- ・特定非営利活動法人岡山市子どもセンター
- ・CAPおかやま
- ・Team HK

●各種看板・サイン・POP・展示装飾・デザイン●

広告美術 企画-製作

美術工房 **エイト**

公益社団法人 全日本広告連盟加盟 岡山広告協会会員

TEL 086-271-4410 (代)

FAX 086-271-4412

〒703-8251 岡山市中区竹田 17-13

“お車の共済の事なら！”

 **西日本自動車共済協同組合**

お見積り、ご相談、無料で承りますので  
お気軽にご連絡下さい！



岡山県支部 〒700-0927

岡山市北区西古松237-126 松本ビル3F

TEL086-246-3355 FAX086-246-3375

【本部】福岡市博多区東比恵2-15-25

TEL: 092-441-5901

NJ730. 1603. 0250. 999999



## 介護の魅力を発信!! 「おかやま介護フェア」

国が定める11月11日「介護の日」を前にした10月13日、介護職等福祉職場での働きがいや魅力を発信しようと、イオンモール岡山1階未来スクエアにおいて「おかやま介護フェア2018」を開催しました。

当日ステージ上では、県老人福祉施設協議会の会員施設から応募された若手職員の中で最も輝いている「カイゴ男子」「カイゴ女子」を選ぶプロジェクトを実施。事前審査を通過した男女各7名が登場し、仕事に対する思いやその魅力をプレゼンするとともに、多彩な特技や趣味を披露。サービス提供者としての熱意や、利用者と接することの喜びややりがい伝わり、充実したプライベートの様子も感じ取れました。審査員票ほか、WEB・来場者約1200票もの投票の結果、グランプリに荻野慎彌さん（特別養護老人ホーム倉敷シルバークンター）、古南真由さん（同 恵風荘）が選ばれました。今回で第3回となった「カイゴ男子・カイゴ女子発掘プロジェクト」。グランプリ・準グランプリの4名には、福祉の就職



第3回カイゴ男子・カイゴ女子発掘プロジェクト

総合フェアなど、今後さまざまな機会でのPR活動を通して、「働きがいと魅力ある福祉職場」の現状を多くの方に知ってもらおうなど、業界のイメージアップに寄与されることを期待します。

また、会場には物忘れや幻覚といった認知症の症状が疑似体験できるコーナーや介護食の試飲・試食体験、介護用入浴機器・リハビリ機器体験などの6ブースと介護写真パネル展を設置。岡山県住みます芸人、江西あきよしさんの軽妙なトークによる司会進行とも相まって、多くの来場者（延べ約1万人）の関心を集めていました。今後ますます福祉サービスに対する需要の拡大・多様化が見込まれ、併せて利用者本位の質の高い福祉サービスの提供が求められる

なか、サービス提供の根幹である福祉人材の養成・確保は極めて重要です。

おかやま介護フェアは、県内の福祉・介護人材の確保に向け、平成27年に関係機関・団体で構成した「岡山県福祉・介護人材確保対策推進協議会」が中心となり、企画運営を行いました。

本協議会は、今回ステージイベント等で会場を盛り上げた倉敷市出身のアーティスト吉永拓未さんやキッズダンス「DANCE B」の子どもたち、オージー技研(株)や(株)トンボといった地域の方・地元企業等の協力を得、さらに一体となったオール岡山での福祉人材の確保に向けた取組を進めて参ります。



福祉の仕事なんでも相談ブース

### 【問い合わせ先】

福祉人材センター

Tel 086122613507

## 福祉の労務管理は福祉の社労士にお任せください！



労務管理で困っている

- ・就業規則の見直し
- ・人材育成
- ・人材定着
- ・助成金の活用
- ・セミナー講師
- ・業務の効率化

**Ai あい社会保険労務士法人** ☎ 0863-81-5634

特定社会保険労務士 佐藤起世子  
〒706-0024 玉野市御崎2-3-13

あい社会保険労務士法人 検索

<http://aisr.or.jp/> メルマガ募集中!  
メルマガはHPからお申し込みください。

福祉・介護職員対象

## 電話・来所相談 出張講座のお知らせ

岡山県福祉人材センターでは、福祉・介護職に就く職員の方の働きがいを支えるため、電話・来所による何でも相談、出張講座を開催しています。  
お気軽にお問い合わせください。

### 仕事の悩み何でも相談

◎日時 毎月第2・4木曜日

午後1時～午後4時

◎相談方法 電話、来所にて

※来所の場合は電話予約必須。

◎費用 無料

### 職場の定着力アップ出張講座

◎日時 月2回程度

◎内容 ご希望の講座、個別相談

◎対象 福祉・介護サービス事業

を実施している法人、事業所

業所

◎予約方法 所定の用紙をファックスで送信

※用紙はホームページからダウンロードできます。

◎費用 無料

◎お問い合わせ先

福祉人材センター

TEL 086-1226-13507

## 2019年版岡山県福祉手帳のご案内

県内の福祉施設・団体名簿（住所・電話番号）や社会福祉法令等を掲載した「岡山県福祉手帳」を販売しています。福祉関係者はもちろんのこと、福祉関係者と連携・協働した事業や取り組みを考えている企業・団体等の皆様にも広くご活用いただける内容となっています。ぜひこの機会にお買い求めください。

◆規格：横85mm×縦144mm／カバー仕様

◆価格：600円(税込) ※県社協会員は送料無料。

### 【問い合わせ先】

岡山県社会福祉協議会 総務企画部

TEL：086-226-2822 FAX：086-227-3566

<http://www.fukushiokayama.or.jp/about/book/>

## 福祉の就職総合フェア冬のご案内

福祉の人材を求める事業所等と、福祉職への就職を希望する方との面談の場を設け、福祉人材の確保を目的に開催します。

◎日程：平成31年2月9日(土) 12:00～16:00

◎場所：岡山ロイヤルホテル

◎参加方法：事前申込不要、参加無料、履歴書不要、服装自由

◎内容：◆福祉の職場1分プレゼンテーション

◆福祉の職場面談会

・面談コーナー

・資格、就職支援相談コーナー

・就活応援コーナー（面接力アップ、メイクアップ）

・学生就活スタート応援コーナー

【問い合わせ先】福祉人材センター TEL：086-226-3507

anabuki college

出願受付中



第30回国家試験合格率  
**52.2%** (全国平均 30.2%)

2年連続合格率50%以上をキープ!

教育訓練給付制度(50%)対象講座

## 社会福祉士

福山で相談援助の  
プロをめざす

- 1 第30回社会福祉士国家試験合格率 52.2%
- 2 仕事との両立が可能な受講システム
- 3 迅速回答システムを採用
- 4 受講生に大好評のeラーニングシステム
- 5 国家試験に向けた万全のサポート体制
- 6 教育訓練給付制度(50%)対象講座

学校法人 穴吹学園

**穴吹医療福祉専門学校**

福山 穴吹 社会福祉 検索



〒720-0052 広島県福山市東町 2-3-6

TEL 084-931-3325

amfshk-info@anabuki.ac.jp

JR 福山駅北口を出て東へ、東7番ガード北を左折 50m (徒歩約8分)

## 社会福祉法人の 会計を完全フォロー!

専門家による支援

- 内部統制の向上に対する支援
- 事務処理体制の向上に対する支援
- 指導監査ガイドラインチェックサービス

会計サポート

- 記帳代行サービス
- 試算表チェックサービス
- 顧問契約サービス

お困りのことがあれば今すぐ!

### 社福経営サポートクラブ

株式会社 創明コンサルティング・ブレイン  
SCB 公認会計士・税理士 宮嶋 会計事務所

0120-747-824

〈受付時間〉9:00～17:30(平日)

ホームページ <http://www.ssc-scb.com>  
〒702-8002 岡山県岡山市中区桑野713番地10

初回相談料  
無料!



SCB  
社福サポート  
いほら

平成30年度 岡山県総合社会福祉大会 開催

去る10月11日(木)、岡山市民会館にて、平成30年度岡山県総合社会福祉大会が開催され、約1100名が参加しました。

当日は、多年にわたり社会福祉の向上に尽くされた方々に対し、岡山県や岡山県社協をはじめとする福祉団体より感謝の意を表するため、表彰式典が行われました。

式典では、受賞者総勢332名・60団体のうち、各表彰の受賞代表者に対し、表彰状と記念品が授与されました。

また、特別講演では、妙心寺退蔵院(京都市) 副住職の松山大耕さんをお迎えし、『大事なことが



県社協会長より濟世賞を授与



松山大耕さんによる特別講演

ら忘れなさいく迷える心に効く禅の教え」と題して、ご講演をいただきました。

松山さんからは、自身の修行体験や禅のことばを通して、何ものにも囚われず、自分の心に素直であること、見えないもの・聞こえない音を大事にすることなどについて、お話しいただきました。

なお、岡山県社協会長表彰並びに感謝の受賞者は、次のとおりです。受賞者の皆様、おめでとうございます。

岡山県社会福祉協議会会長表彰・感謝

(敬称略・順不同)

◎濟世賞

近藤 連 藤本 貴子

◎民生委員・児童委員功労者

内 美幸 江良 克彦 三宅 宮子  
 内藤 敬子 光畑 久美子 岡本 宏美  
 蓮岡 珠美 井上 晴喜 橋本 易子  
 森永 真由美 小林 幸代 東田 富子  
 三宅 良次 上森 俊典

◎社協・団体功労者

小川 敦子 (いばら育成会)  
 小林 典子 (総社市社協)  
 吉澤 久美子(総社市社協)  
 久保 智子 (高梁市社協)  
 岡田 幸子 (高梁市社協)  
 高橋 ひずる(高梁市社協)  
 横木 之人 (新見市社協)  
 池田 奈緒美(新見市社協)  
 中山 久美子(新見市社協)  
 川辺 弓 (瀬戸内市社協)  
 小野 祥子 (久米南町社協)

◎社会福祉協助者(感謝)

加藤 満宏 浜田 ヤヨイ 中島 里江  
 山蔭 智英子 藤原 英子 中村 政子  
 山下 修志 藤代 敏純 栗田 淑子  
 永原 繁子 川野 須美子 今田 明子  
 有澤 勝子 實光 上松

◎社会福祉施設功労者

小田 睦史 (あゆみ保育園)  
 鈴宮 治幸 (浦安荘)  
 須田 篤人 (旭川荘真庭地域センター)  
 澁谷 徳子 (旭川児童院)  
 本田 順子 (旭川児童院地域療育センター)  
 大月 道子 (旭川児童院)  
 秋山 輝夫 (旭川児童院)  
 小野 啓子 (船穂保育園)  
 佐々木 義晴(あさひ園)  
 福永 佳生 (シルバーセンター後楽)  
 原 純子 (ますみ荘)  
 影山 宮子 (あすなる園)  
 山口 鈴子 (あすなる園)  
 土居 公江 (高倉ひかり保育園)  
 谷岡 栄子 (あすなる園)  
 久住 尚子 (ニュー三楽園)  
 谷本 良枝 (デイサービスセンター椿寿荘)  
 山本 悦子 (あすなる園)

◎優良社協・団体

平福地区社会福祉協議会

影山 千恵子(あすなる園)  
 小林 正佳 (ニュー三楽園)  
 河原 美智子(第2すずらん保育園)  
 高谷 智子 (山手保育園)  
 長江 絹代 (かわかみ療養園)  
 岡本 優美 (かわかみ療養園)  
 杉本 秀子 (かわかみ療養園)  
 植田 千恵子(かわかみ療養園)  
 川上 弘子 (かわかみ療養園)  
 佐藤 圭美 (かわかみ療養園)  
 大塚 洋子 (かわかみ療養園)  
 儀村 葉子 (グリーンヒル順正)  
 渡邊 節子 (デイサービスセンターグリーンヒル順正)  
 伊達 妙子 (たいようの丘)  
 柿本 晃代 (真庭市立勝山こども園)  
 古村 道夫 (社会福祉法人あすなる園)  
 込山 恵子 (吉備高原賀陽荘)

NPO法人たびだちの会 倉敷善意通訳会 葦の会 まきび少年少女合唱団  
 託児ボランティア たけのこ 高梁1-東 配食ボランティア会  
 赤磐市女性の会赤坂支部ボランティア 点字サークル「あい」  
 NPO法人岡山聴覚障害者支援センター

## 研修会報告

### 日常生活自立支援事業 生活支援員研修会

岡山県社協主催「日常生活自立支援事業 生活支援員研修会」を6月（県南会場）と7月（県北会場）に開催しました。

今回は、以前より専門員や生活支援員から要望が多かった「記録」に焦点を当て、「生活支援員に期待すること―記録の重要性と書き方のポイント―」をメインテーマに、参加型の4つのプログラム（①事業説明②講義・演習③活動報告④情報交換会）から構成しました。

まず、①県社協から生活支援員の基本的な視点について説明後、②九州保健福祉大学 横山奈緒枝先生による講義や演習で、「生活支援員が本人の状態や思いに気づき、簡潔な言葉で記録に残すことで、生活課題の深刻化を回避することができること」など、生活支援員の重要な役割について分かりやすく説明がなされました。

また、③生活支援員と専門員による活動報告（浅口市社協・美作市社協）では、事例を通じて、「利用者本人の意思を尊重するに

は、どのような支援が必要か」や「専門員と生活支援員の役割や連携をより円滑にするにはどうすればよいか」について、熱い意見が交わされました。

さらに、④情報交換会では、「利用者と接する上で気をつけている点や困っていること」など、生活支援員同士が、市町村の枠を超えて情報共有や共感しあう、貴重な機会になりました。

アンケートでは「記録に対する悩みや不安が解消された」や「明日からまた頑張れる気がする」など嬉しいお言葉をいただきました。今後も生活支援員の資質向上やモチベーションの維持・向上につながるよう取り組んでいきます。



参加者の熱気に包まれる会場

## 第31回全国健康福祉祭とやま大会 「ねんりんピック富山2018」が開催

全国の60歳以上の方々を対象としたスポーツと文化の祭典である「ねんりんピック」が今年は11月3日から6日までの4日間、富山県内の10市4町1村にて開催されました。

岡山県からは平均年齢70歳の選手141名が参加し、2日（金）に岡山駅南地下通路広場にて結団壮行式を行った後、富山に向けて出発しました。

3日（土）には、富山県総合運動公園陸上競技場にて総合開会式が行われ、4日（日）からは、種目ごとの会場地にて交流大会が行われました。

初めての開催種目であるカローリングを含め、岡山県からは20種目に24チームの選手が出場し、熱戦を繰り広げるとともに、全国から集まった選手との交流を深めました。

ペタンクでは「岡山県瀬戸内クラブ」が73チームの中で準優勝に輝き、ソフトバレーボールでは「桃太郎」チームが予選リーグを1位で突破し、1位グループの第



総合開会式時の入場行進の様子

3ブロックの中で優勝を勝ち取りました。

選手からは「最後まで諦めずにプレーする事で勝利を勝ち取り、より団結力を高める事が出来た。」「仲間との楽しい思い出ができて、一生の思い出となった。」「といった声が聞かれました。」「来年度は和歌山県にて開催されます。」

# 「一歩ずつ支援を」 ～「ものバンク」の取組～

## 真庭地域社会福祉法人連絡会 「まにわささえ愛ネット」

社会環境の変化に伴い、福祉ニーズも多様化・複雑化する中で、既存の制度や住民の支え合いだけでは十分対応できない課題が顕在化しています。

このような中、改正社会福祉法において、「地域における公益的な取組」の実施が明文化され、高い公益性を有する社会福祉法人は法人の本旨に従い、他の事業主体では対応が困難な福祉ニーズに対応するなど地域社会に積極的に貢献していくことが求められています。

今号では、真庭地域社会福祉法人連絡会「まにわささえ愛ネット」の「ものバンク」の取組について、会長の小泉さんと副会長の吉岡さんにお話を伺いました。

### まにわささえ愛ネットとは

真庭地域で社会福祉事業を実施する社会福祉法人が分野や立場を超えて相互に連携し、制度の狭間のニーズや複合的な課題に対して地域が必要とする新たな福祉サービスの開発及び支援等、「地域における公益的な取組」を行い、社会福祉法人の使命と役割の向上を図るため、会員相互の連携・協働を促進することを目的に活動を行っているネットワークです。今年8月に設立し、現在15事業所が参画、真庭市社会福祉協議会が事務局を担っています。

特集(4P)でも、地域における公益的な取組や市町村域の社会福祉法人ネットワークについて掲載しています。



### 最初の取組は「ものバンク」

真庭地域で、高齢・障害分野の全事業所が集まる場合は、まにわささえ愛ネットがはじめてというところもあり、何をどう取り組んでいけばよいのか模索する中、「とりあえず取り組んでみよう」とはじめたのが、9月から開始した「ものバンク」です。「ものバンク」は、参画する社会福祉法人から物品や食料品を募り、真庭地域の生活に困っている方や購入する資金がない方に提供し、支えようという取組です。取組をはじめるとあっては、ネットワーク組織で同様の取組(「フードドライブ・フードバンク」)を行っている「ふくしネットそうじや」の総社市社協の方にも話を伺いながら、準備を進めていきました。

まず4事業所に食料品の提供を呼びかけたところ、カップ麺やレトルト食品など、20品580個が集まりました。施設の職員に、「できる範囲で協力お願いします」と伝えたところ、自宅から持



▲小泉会長(特別養護老人ホーム千寿荘 荘長)

ってきてくれる職員や、夜勤の夜食のストックから入れてくれる職員もいました。誰か一人が持つてくることで、他の方も気になって持ってきてくれることもありました。皆さんでできる範囲で協力してくれています。

取組をはじめて10月中旬までに、3件依頼があり支援を行いました。集まった食料品の中から、その方の生活状況に合わせて、支援者と相談しながら提供しました。今食べるものに困っている方、お米はあるがおかずがない方など、状況は様々でした。支援件数自体はまだ多くありませんが、支援者からは「ものバンクがあることで、支援方法が一つ増えありがたい」という声もあがっています。皆さんに協力してもらい集めた物が、本当に困っている人の手に渡るよう支援をしたいと考えています。

この品物は、  
「まにわささえ愛ネット」からの提供です。  
市内の社会福祉法人へ食料品の提供協力を呼びかけ「ものバンク」として提供しています。



◀今回集まった食料品

「ものバンク」へのご協力  
ありがとうございました。



吉岡副会長作成  
「慶光会法人本部ニュース」

会議の中で、家庭の事情でご飯をきちんと食べられていない子どものために「ものバンク」の繋がりを活かしたいという意見が出ていました。これから先のある子どもだからこそ、少しでも救えるなら救いたいという思いを皆さん持たれています。市役所の子育て支援課や民生委員・児童委員の協力

今後の展望について

多くのの方々の協力を得てはじまった「ものバンク」ですが、支援件数自体はまだ多くありません。支援対象者となる生活に困っている方はたくさんいると思います。ニーズが表面化することは多くありません。まずは現場を知ることから。広く連携を図りながら、潜在的ニーズを発掘し、繋げていくことが大切だと考えています。長い目で見て、半歩ずつでも取り組み、前に進んでいこうという思いで、現在活動を行っています。

まず現場を知る

今回、取材をさせていただき、「一歩、半歩ずつでも前へ。」とお話されていた会長の言葉が印象に残っています。会長をはじめとする皆さんが、分野や種別を越えて、今後の展開について長い目で、前向きに取り組んでいる様子が伝わりました。

【問い合わせ先】

真庭地域社会福祉法人連絡会  
「まにわささえ愛ネット」

事務局・真庭市社会福祉協議会

真庭市久世2928

TEL 0867-142-1005



▲吉岡副会長((福)慶光会業務執行理事)

平成30年度  
社会福祉施設  
総合損害補償

しせつの損害補償

インターネットで保険料試算できます

ふくしの保険 検索

老人福祉施設、障害者支援施設、児童福祉施設の

事故・紛争円満解決のために!

◆加入対象は、社協の会員である社会福祉法人等が運営する社会福祉施設です。

プラン1 施設業務の補償 (賠償責任保険、動産総合保険)

① 基本補償(賠償・見舞)

▶ 保険金額		基本補償(A型)		見舞費用付補償(B型)	
賠償事故	対人賠償(1名・1事故)	2億円・10億円	2億円・10億円	2億円・10億円	2億円・10億円
	対物賠償(1事故)	2,000万円	2,000万円	2,000万円	2,000万円
	受託・管理財物賠償(期間中)	200万円	200万円	200万円	200万円
	うち現金支払限度額(期間中)	20万円	20万円	20万円	20万円
	人格権侵害(期間中)	1,000万円	1,000万円	1,000万円	1,000万円
	身体・財物の損壊を伴わない経済的損失(期間中)	1,000万円	1,000万円	1,000万円	1,000万円
お見舞い等	新設 徘徊時賠償(期間中)	2,000万円	2,000万円	2,000万円	2,000万円
	事故対応特別費用(期間中)	500万円	500万円	500万円	500万円
	被害者対応費用(1名につき)	1事故10万円限度	1事故10万円限度	1事故10万円限度	1事故10万円限度
	傷害見舞費用			死亡時 100万円 入院時 1.5~7万円 通院時 1~3.5万円	

保険期間1年

▶ 年額保険料(掛金)		
	定員	基本補償(A型)
基本補償(A型)	1~50名	35,000~61,460円
	51~100名	68,270~97,000円
	以降1名~10名増ごと	1,500円
見舞費用(B型)	基本補償(A型) 保険料	【見舞費用加算】 定員1名あたり 入所: 1,300円 通所: 1,390円



です。  
充実した補償と  
割安な保険料

スケールメリットを活かした

プラン2 施設利用者の補償

プラン3 施設職員の補償

プラン4 社会福祉法人役員等の補償

◆ 30年度新設 クレーム対応サポート補償(プラン1-①オプション4)

●この保険は全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約(賠償責任保険、医師賠償責任保険、個人情報取扱事業者賠償責任保険、普通傷害保険、労働災害総合保険、約定履行費用保険、動産総合保険、費用・利益保険)です。

●このご案内は概要を説明したものです。詳しい内容のお問い合わせは下記までお願いします。

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部 第二課 保険会社〉  
TEL: 03(3349)5137  
受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、12/31~1/3を除きます。)

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F  
TEL: 03(3581)4667 FAX: 03(3581)4763

# 『ふくし』の 仕事人 たち



施設・団体等で働く「ふくし」の仕事に携わる人たちの声を紹介していきます。



特別養護老人ホーム 倉敷シルバーセンター  
おきの しのや  
**荻野 慎彌 さん**  
人から「意外!」と言われる特技: ダンス

①「ふくしの仕事」をはじめたきっかけは?

子どもの頃仲の良かった友達に歳の離れた弟がいて、その子の成長を見守るのが楽しかったこともあり、保育等子どもの支援に関わる仕事に関心が芽生え、子ども福祉関係の大学へ進学しました。

在学中は「障害児支援」の分野で働きたいと考えており、就職を考えていた法人で必要と聞いていた「介護福祉士」の資格が取得できる学科へ進学したのですが、その実習で高齢者福祉の魅力を知ったこと、また施設のご利用者・職員の温かさや雰囲気の良いさに惹かれ、「ここで働きたい」と考えるようになりました。その実習先の施設が、今働いている倉敷シルバーセンターでした。

②今、主にどんな仕事をしていますか? また、「ふくしの仕事」の魅力はどんなところだと考えますか?

食事や入浴等、ご利用者の身体介助全般と、外出行事等の計画や実施支援等を通して施設での日常生活のサポートを行っています。

高齢者福祉の仕事の魅力は、年齢の離れた人生の大先輩である方々と密に関わりがもてることだと思えます。その中で代代的にお互いに知らないこともあるけど、一方で共通していることもあり、そういった違いや共通点を見つけることも楽しみに感じています。

③仕事を通じて体験した紹介したいエピソードがあれば教えてください。あるご利用者と、外出行事でその

方のお好きなお寿司を食べに行っただけのこと。普段、食事の際あまりお話をされず、ゆっくり少しづつ食べられる方で、「お寿司の量が多いかな」と心配もしたのですが、その時は「美味しい」と言われながらデザートまでしっかりと召し上がりました。

普段の生活の中では見る事ができなかつたその方の一面を見ることができ、こういった機会をもっと大切にしたいな、と思いました。

④今後、どんな「仕事人」になりたいですか? (今後の抱負、トライしてみたい仕事など)

施設での生活の中で、一人ひとりのご利用者の「楽しい」という想いや笑顔を引き出せる職員になりたいと考えています。

この春に就職したばかりで、今はまだ目の前の業務を優先することに気を取られがちですが、自分が笑顔でないかと相手を笑顔にできないと思うので、「忙しくても表情は柔らかく」を意識して業務に取り組んでいます。



## 社会福祉法人 関谷福祉会 関谷ワークセンター・わけ (手作りパン工房メイプルハイム)

手作りパン工房メイプルハイムでは、たくさん種類のパン、焼き菓子を製造しています。今回、同じ東備地域の事業所リンクスさんとコラボし、岡山県産のオーロラブラックレーズンを使用したビスコッティを新発売

しました。リンクスさんが時間をかけて作った甘味を凝縮したレーズンの風味を損なわないよう、ビスコッティもひとつひとつ丁寧に焼き上げました。和気へ来られた際は、ぜひメイプルハイムにお立ち寄りください!



- 商品名 オーロラブラックビスコッティ
- 価格 150円(税込)
- 内容量 30g

### 問い合わせ先

社会福祉法人 関谷福祉会 関谷ワークセンター・わけ(手作りパン工房メイプルハイム)  
〒709-0452 和気郡和気町益原681-1 TEL: 0869-93-0755

機関紙  
「岡山県社会福祉」への  
ご意見・ご感想を  
お寄せください!

ご意見・ご感想をいただいた方の中から3名様にSELP商品紹介事業所の商品をプレゼントします。

機関紙へのご意見・ご感想、住所、氏名、年齢をご記入の上、下記までお送りください。

■ 郵送  
〒700-0807  
岡山市北区南方2丁目13-1  
きらめきプラザ3階  
岡山県社会福祉協議会 機関紙編集班

■ FAX  
086-227-3566 まで

なお、当選の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。

## 編集後記

先日テレビで知りましたが、日本では子どもたちに「将来何になりたい?」と聞きますが、欧米では併せて「どうなりたい?」とあり方を尋ねるのだそうです。そこで息子に尋ねてみたところ「健康でいたい!」という返答。意外と正論で納得してしまいました。あと少しで2019年、皆様の健康をお祈りします。